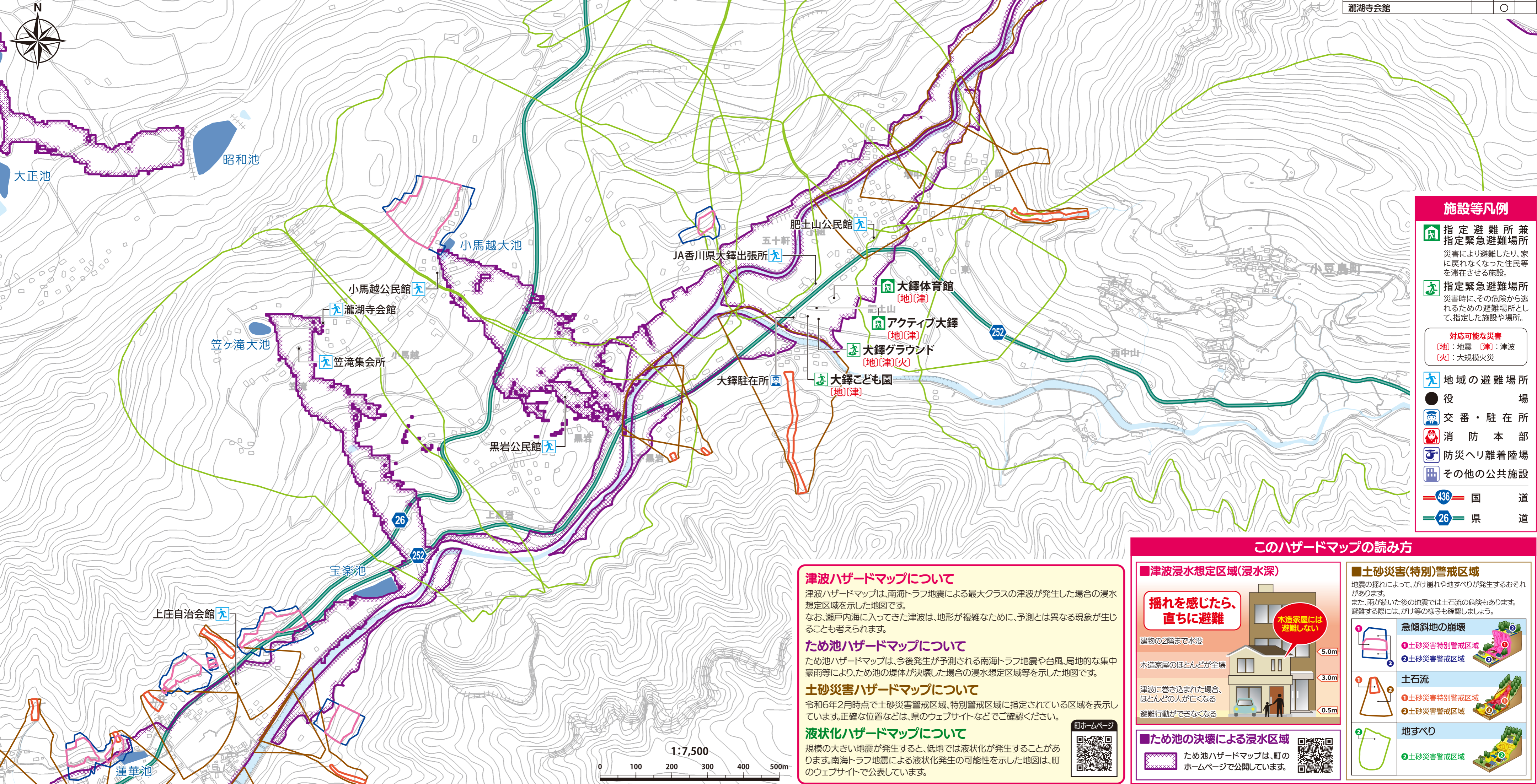
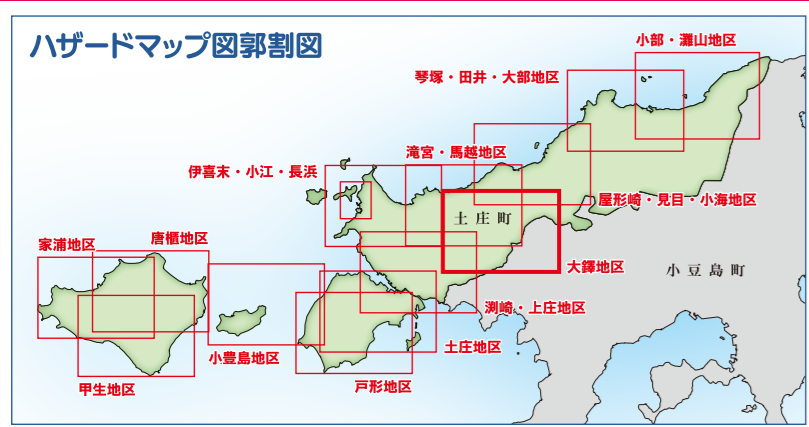


土庄町 大鐸地区 津波・ため池ハザードマップ

Tonosho Town Tsunami and Irrigation Pond Hazard Map



浸水想定区域は、特定の条件下で計算をしているため、条件が変わったり、他の要因が加わった場合は、想定範囲が広がる場合があります。

指定避難所兼 指定緊急避難場所		災害対応の可否		
避難場所名		地震	津波	大規模火災
大鐸体育館	アクティブ大鐸	○	○	○
指定緊急避難場所		災害対応の可否		
避難場所名		地震	津波	大規模火災
大鐸こども園	大鐸グラウンド	○	○	○
地域の避難場所		災害対応の可否		
避難場所名		地震	津波	大規模火災
肥土山公民館	黒岩公民館	○	○	○
JA香川県大鐸出張所	小馬越公民館	○	○	○
笠瀧集会所	灌湖寺会館	○	○	○
上庄自治会館	蓮華池	○	○	○

- ### 施設等凡例
- 指定避難所兼指定緊急避難場所
 - 指定緊急避難場所
 - 地域の避難場所
 - 役場
 - 交番・駐在所
 - 消防本部
 - 防災ヘリ離着陸場
 - その他の公共施設
- 対応可能な災害
 (地): 地震 (津): 津波
 (火): 大規模火災
- 436 国道
 26 県道

津波ハザードマップについて

津波ハザードマップは、南海トラフ地震による最大クラスの津波が発生した場合の浸水想定区域を示した地図です。なお、瀬戸内海に於ける津波は、地形が複雑なため、予測とは異なる現象が生じることも考えられます。

ため池ハザードマップについて

ため池ハザードマップは、今後発生が予測される南海トラフ地震や台風、局地的な集中豪雨等により、ため池の堤体が決壊した場合の浸水想定区域等を示した地図です。

土砂災害ハザードマップについて

令和6年2月時点で土砂災害警戒区域、特別警戒区域に指定されている区域を表示しています。正確な位置などは、県のウェブサイトなどでご確認ください。

液状化ハザードマップについて

規模の大きい地震が発生すると、低地では液状化が発生することがあります。南海トラフ地震による液状化発生の可能性を示した地図は、町のウェブサイトでご覧いただけます。

このハザードマップの読み方

津波浸水想定区域(浸水深)

揺れを感じたら、直ちに避難

建物2階まで浸水
 木造家屋のほとんどが全壊
 津波に巻き込まれた場合、ほとんどの人が亡くなる
 避難行動ができません

ため池の決壊による浸水区域

ため池ハザードマップは、町のホームページで公開しています。

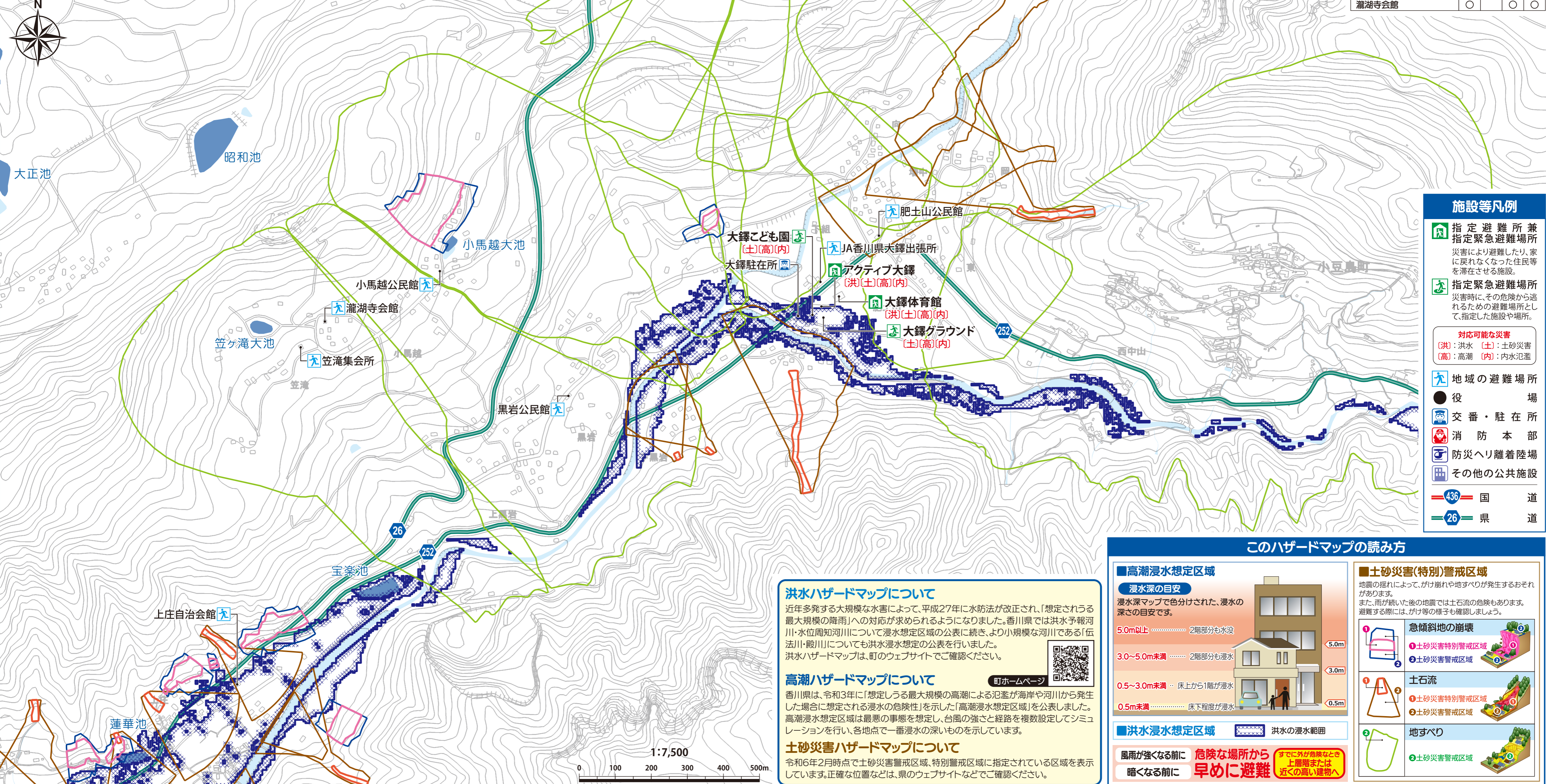
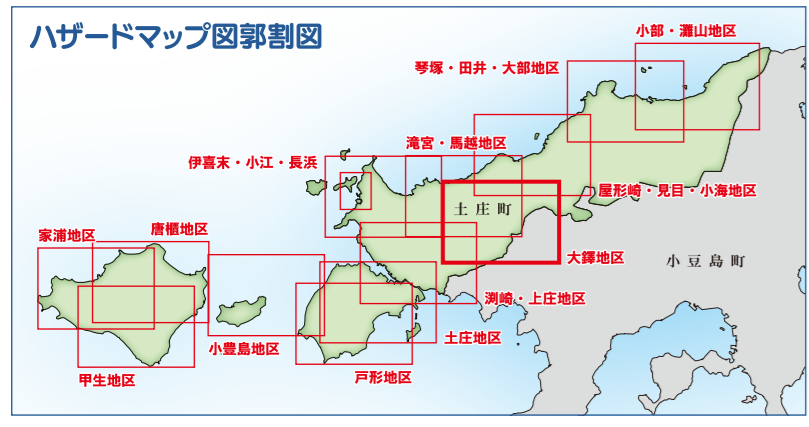
土砂災害(特別)警戒区域

地震の揺れによって、がけ崩れや地すべりが発生するおそれがあります。また、雨が降り続いた後の地震では土石流の危険もあります。避難する際には、がけ等の様子も確認しましょう。

- 急傾斜地の崩壊
- 土石流
- 地すべり

土庄町 大鐸地区 洪水・高潮・土砂災害ハザードマップ

Tonosho Town Flood, Storm Surge and Landslide Hazard Map



浸水想定区域は、特定の条件下で計算をしているため、条件が変わったり、他の要因が加わった場合は、想定範囲が広がる場合があります。

指定避難所兼 指定緊急避難場所		災害対応の可否			
避難場所名		洪水	土砂災害	高潮	内水氾濫
大鐸体育館	アクティブ大鐸	○	○	○	○
指定緊急避難場所		災害対応の可否			
避難場所名		洪水	土砂災害	高潮	内水氾濫
大鐸こども園	大鐸グラウンド	○	○	○	○
地域の避難場所		災害対応の可否			
避難場所名		洪水	土砂災害	高潮	内水氾濫
肥土山公民館	黒岩公民館	○	○	○	○
JA香川県大鐸出張所	小馬越公民館	○	○	○	○
笠瀧集会所	灌湖寺会館	○	○	○	○
上庄自治会館	蓮華池	○	○	○	○

- ### 施設等凡例
- 指定避難所兼指定緊急避難場所
 - 指定緊急避難場所
 - 地域の避難場所
 - 役場
 - 交番・駐在所
 - 消防本部
 - 防災ヘリ離着陸場
 - その他の公共施設
- 対応可能な災害
 (洪): 洪水 (土): 土砂災害 (高): 高潮 (内): 内水氾濫
- 436 国道
 26 県道

洪水ハザードマップについて

近年多発する大規模な水害によって、平成27年に水防法が改正され、「想定される最大規模の降雨」への対応が求められるようになりました。香川県では洪水予報河川(水位)通知河川についても浸水想定区域の公表に続き、より小規模な河川である「伝法川」についても洪水浸水想定区域の公表を行いました。洪水ハザードマップは、町のウェブサイトでご確認ください。

高潮ハザードマップについて

香川県は、令和3年に「想定される最大規模の高潮による氾濫が海岸や河川から発生した場合に想定される浸水の危険性」を示した「高潮浸水想定区域」を公表しました。高潮浸水想定区域は最悪の事態を想定し、台風の強さと経路を複数設定してシミュレーションを行い、各地で一番浸水の深いものを示しています。

土砂災害ハザードマップについて

令和6年2月時点で土砂災害警戒区域、特別警戒区域に指定されている区域を表示しています。正確な位置などは、県のウェブサイトなどでご確認ください。

このハザードマップの読み方

高潮浸水想定区域

浸水深の目安

5.0m以上: 2階部分も浸水
 3.0~5.0m未満: 2階部分も浸水
 0.5~3.0m未満: 1階上から浸水
 0.5m未満: 1階下部分も浸水

洪水浸水想定区域

洪水の浸水範囲

風雨が強くなる前に 危険な場所から 早めに避難

すでに外が危険な場合、上層階または近くの高い建物へ

土砂災害(特別)警戒区域

地震の揺れによって、がけ崩れや地すべりが発生するおそれがあります。また、雨が降り続いた後の地震では土石流の危険もあります。避難する際には、がけ等の様子も確認しましょう。

- 急傾斜地の崩壊
- 土石流
- 地すべり

測量法に基づく国土地理院長承認(使用R7JH5 671)